中学校

様々な自己表現を知ろう

○目標となる資質・能力

思いや考えの表現力、コミュニケーション能力、思いやり・他者理解

○指導のねらい

ロールプレイを通じてお互いが気持ちの良い話し方を考えることによって、コミュニケーション能力を育み、居心地の良いクラスづくりに主体的に取り組む態度を育成する

○準備するもの

ワークシート×生徒数

○教育課程、実施時期

特別活動、年度初め・クラスの落ち着きがなくなってきたとき

○留意点など

スクールカウンセラーとのチームティーチング（TT）で行うことが望ましい

展開例

	学習活動	指導上の留意点
導入 5分	1 本時の目標を知り、学習の見通しを持つ	T SCの紹介をする
	うまく気持ちを伝えよう！	
展開 40分	2 3人組で「攻撃的」「主張的」「非主張的」の3種の話し方のロールプレイ1を役割交代しながら行う	TS ロールプレイの見本を見せる S 話し手、聞き手の両方の立場の気持ちを感じるように指示する
	3 3種の言い方を比較し、話し手、聞き手の両者が気持ちよく過ごせる言い方を考え、ロールプレイ2を役割交代しながら行う 「攻撃的」…話し手○、聞き手× 「主張的」…話し手○、聞き手○ 「非主張的」…話し手×、聞き手○	S 班で話し合わせ、理由とともにクラスに発表させる T 意見を板書する
	4 「主張的」な言い方でお互いが気持ち良く主張できることを知る	S 時と場合によって「攻撃的」「非主張的」も必要であって、使い分けられることが大切であることを伝える
まとめ 5分	5 本時の学習を振り返り、感想を書く	S スクールカウンセラーや相談室の役割を紹介する ※Sはスクールカウンセラー、Tは教師を示している

参考

○スクールカウンセラー（SC）とのチームティーチング（TT）について

この授業は「アサーション」と呼ばれる臨床心理学の技法に基づくものである。よって専門家である SC と TT で行うことによって習得度が高まると思われるが、教師のみでの実施も可能である。ただ、SC と TT で授業を行うことによって、SC と生徒との距離が縮まり、SC に相談しやすい環境をつくることができるので、TT で実施することが望ましい。

○3種の言い方について

自分の考えを相手に伝える話し方として下記のように「攻撃的（アグレッシブ）」「主張的（アサーティブ）」「非主張的（ノンアサーティブ）」の3種があるが、一般的に日本人は「主張的」が苦手とされる。そこで本授業では「主張的」な話し方を身につけることを目的としているが、どんな場面でも「主張的」が良いということではなく、3種の言い方を自分の意思で使い分けられることが大切である。

「攻撃的」…相手の気持ちや立場を考えずに、自分の思いや考えを押し付ける

「主張的」…相手の気持ちや立場を受け止めた上で、自分の思いや考えを伝える

「非主張的」…自分の思いや考えを主張せず我慢し、相手の主張を受け入れる

※「主張的」は「アサーティブ」を和訳したものであるが、日本語としては少し押し強い印象を与えるため「(さわやかな) 自己主張」とする場合もある。

○ロールプレイについて

「攻撃的」「主張的」「非主張的」で1回ずつ行う。3人組をつくり、話し手、聞き手、観察者の役割を順番に交代する。教師の指示で1人1～2分で交代していくようにするとよい。話し手は、「攻撃的」「主張的」「非主張的」の3種の話し方で聞き手に話す。聞き手は、相手の話し方によって感じたままに返答を返す。観察者は、その様子を観察して周りで見聞きしている人の気持ちを感じる。

○『『主張的』な言い方でお互いが気持ちよく主張できることを知る』について

生徒から「こちらが『主張的』に表現したとしても、それが相手に受け入れてもらえるとは限らない」という意見が出てくるのが予想される（出てこなければ教師から投げかけるとよい）。ここが重要なポイントの一つであり、生徒に話し合わせるようにする。冷静な態度で相手の気持ちや立場を受け入れながら「主張的」に自分の考えを話すことで議論を生み、冷静な議論の中で、「攻撃的」に相手を打ち負かしたり、「非主張的」に相手に合わせたりするのではなく、お互いが歩み寄って一番いい妥協点を探ることが「主張的」の在り方であることに気付かせたい。そして、「主張的」な態度や言動を素直に受け入れられるような集団の在り方について考えさせたい。

資料

参考文献 「心の健康教育プログラム」

様々な自己表現を知ろう

年 組 番 名前：

1 話し方の3つのパターン

- A (攻撃的) …自分のことを中心に、相手の気持ちなどは無視して、とにかく自分の意見や思いを一方向的に言う表現
- B (非主張的) …相手のことを優先させて、自分の気持ちを抑えてしまう表現
- C (主張的) …自分の気持ちも相手の気持ちも大事にした表現

2 ロールプレイ1をしましょう

給食当番が牛乳のケースを持って教室に入ろうとしています。あなたは同じ入り口から手を洗いに行こうとしていました。入り口付近ですれ違った時、給食当番が持っていた牛乳のケースが、あなたに当たりました。あなたはどうしますか。

- A 「痛いなあ！ ちゃんと前向きとけよ！」と大声で怒鳴る
- B 何も言わずに、下を向いたまま教室から出て行く
- C 「牛乳のケースが体に当たって痛かったで。今度から気をつけてな。」と言ってから教室から出る

3 ロールプレイ2をしましょう

あなたが大切にしていた本を友だちに貸したところ、1ヶ月以上たってから返してもらえませんでした。よく見ると表紙が破れています。友だちにどう伝えますか。

4 このワークで感じたことを書いてみましょう